

第1会場 小ホール	第2会場 国際会議室	第3会場 市民ホール401+402	第4会場 市民ホール403+404	第5会場 601	第6会場 602	第7会場 603	第8会場 604	ポスター会場
8:50-9:10 開会式・会長座談会								8:00-9:00 ポスター掲示
								9:00 ポスター閲覧
9:30-10:30 日本熱帯医学会(JSTM1) 総会・評議員会 座長：山城 哲, 春木 宏介	シンポジウム1(SY1) 外国人医療と医療費にまつわる問題～みんなのモヤモヤから考える制度と共生～ 座長：小笠原 理恵, 日野原 千速							
10:30-12:00 日本熱帯医学会(JSTM2) 学会賞受賞講演 座長：吉田 レイミント, 小林 大介								
	11:00-12:00 ワークショップ1(WS1) 現場から学ぶ外国人診療 ― 症例検討ワークショップ 座長：佐伯 壮一朗, 城戸 初音	11:00-12:00 日本渡航医学会(JSTH1) 歯科部会 歯科における渡航医学のあり方 座長：佐藤 嘉晃, 長谷川 充	11:00-12:00 ワークショップ2(WS2) 輸入真菌症の現況と今後 座長：関 雅文, 渡邊 哲	10:50-12:00 一般演題(口頭発表)1(O1) 国際教育・交流・人材育成 座長：虎頭 恭子, 田村 純人	10:50-12:00 一般演題(口頭発表)2(O2) 外国人保健医療 座長：南谷 かおり, 坂本 昌彦	10:50-12:00 一般演題(口頭発表)3(O3) ウイルス・真菌・細菌感染症 座長：氏家 無限, 戸叶 美枝子	10:50-11:50 一般演題(口頭発表)4(O4) 高齢者保健・医療、介護 座長：青柳 佳奈子, 岡村 世里奈	
	12:10-13:10 ランチョンセミナー1(LS1) 『国際医療と死生学の融合』 座長：飯塚 陽子 演者：石橋 由孝, 今村 牧夫 共催：テルモ株式会社		12:15-13:15 ランチョンセミナー2(LS2) 『災害時の高カリウム血症の対策を考える～我が国の災害医療対策を含めて～』 座長：菅野 義彦 演者：大友 康裕 共催：アストラゼネカ株式会社		12:15-13:15 ランチョンセミナー3(LS3) 『感染性下痢症へのアプローチ～プロバイオティクスの可能性も含めて～』 座長：神谷 茂 演者：山岸 由佳 共催：ミヤリサン製薬株式会社			
13:20-14:10 特別講演3(SP3) 分断の社会にどう対処するか・私たちに求められること ・ 演者：尾身 茂 座長：飯塚 陽子, 狩野 繁之,								
		14:10-16:10		14:10-15:20 一般演題(口頭発表)6(O6) ワークショップ4(WS4) 医療インバウンドの可能性と課題 ― 海外事例から考える日本型インバウンド医療の構築 座長：佐伯 壮一朗		14:10-15:20 一般演題(口頭発表)8(O8) 女性と子どもの健康 座長：細澤 麻里子, 柴沼 晃	14:20-15:20 一般演題(口頭発表)9(O9) 取り残されやすい人たちの健康・健康格差 座長：田中 奈美, 中村 安秀	
14:20-15:20 ワークショップ3(WS3) オーラルヘルスプロモーションへの連携事例からUHCを目指す 座長：深井 穫博, 小川祐司	14:20-15:10 一般演題(口頭発表)5(O5) 医療通訳の育成 座長：中谷 大作, 平林 史子	シンポジウム2(SY2) SDGsのその先へ：プラネタリーヘルスから問い直す私たちの価値 座長：橋爪 真弘, 鹿嶋 小緒里	14:20-15:20 ワークショップ4(WS4) 医療インバウンドの可能性と課題 ― 海外事例から考える日本型インバウンド医療の構築 座長：佐伯 壮一朗	14:20-15:20 一般演題(口頭発表)6(O6) ワークショップ4(WS4) 医療インバウンドの可能性と課題 ― 海外事例から考える日本型インバウンド医療の構築 座長：佐伯 壮一朗	14:20-15:20 一般演題(口頭発表)7(O7) 医療機関の受入体制 座長：日野原 千速, 守山 祐樹	14:20-15:20 一般演題(口頭発表)8(O8) 女性と子どもの健康 座長：細澤 麻里子, 柴沼 晃	14:20-15:20 一般演題(口頭発表)9(O9) 取り残されやすい人たちの健康・健康格差 座長：田中 奈美, 中村 安秀	
15:30-17:00 ワークショップ5(WS5) 国際機関と支援モデルが揺らぐ中でのグローバルヘルス人材像 ― 何を学び、どこで働き、どう育てるべきか― 座長：中谷 比呂樹, 小玉 千織	15:20-17:20 国際臨床医学会(ICM1) NINAシンポジウム（臨床医学会研修部会企画） 「地域で生きるすべての人の健康を支える」 ― 異和共生、外国籍住民の参画から考える― 座長：持田 恵理, 新垣 智子	16:15-17:15 ワークショップ7(WS7) 国際渡航医学会CISTM20に向けて 「日本からバンコクへ何を携えるか」 座長：三島 伸介, 西園 晃	15:30-17:00 日本国際保健医療学会(JAGH1) JAGH学会（「移民の健康」委員会）企画 外国人医療の「ややこしさ」に向き合う ～「誰ひとりとのこさない」未来のために～ 座長：岩本 あづさ, 佐伯 壮一朗	15:30-17:00 ワークショップ6(WS6) 医療コーディネーターの質向上に向けた取り組み 座長：山田 紀子, 池辺 将	15:30-17:00 シンポジウム3(SY3) 社会医学系専門医協会認定共通講習（感染対策） 世界的流行時の麻疹輸入リスク評価：血清疫学データを予防接種政策にどのように生かすか 座長：蜂矢 正彦, 高梨 さやか	15:30-17:00 *English Symposium4(SY4) Human Resource Development for CSE in Asia: Navigating Global Frameworks and Local Contexts Chair: Elli Sugita, Jun Kobayashi	15:30-17:00 シンポジウム5(SY5) 日本の新技術と国際協力：グローバル・ヘルスの新時代 座長：高山 義浩, 喜多 悦子	
17:10-17:50 日本国際保健医療学会(JAGH2) 奨励賞授賞式および受賞講演 座長：松井 三明	17:30-18:00 ワークショップ12(WS12) ナッジ理論と食行動科学が拓くグローバルヘルス ～食環境デザインが世界の健康を変える～ 座長:国井 大輔	17:20-18:50 * English Symposium7(SY7) From Vision to Impact: Driving Drug Development Through Effective Collaboration 座長：三島 伸介, 西園 晃	17:10-18:40 ワークショップ8(WS8) 当事者とともに学ぶ外国人医療の現場と多職種・多機関連携 座長：弓野 綾, 藤田 雅美	17:10-18:40 ワークショップ9(WS9) 外国人診療の「創業」と「守成」：体制整備と持続可能性への道標 座長：山田 絵里, 山田 秀臣	17:10-18:40 ワークショップ10(WS10) リケッチア症：輸入感染症診療のビットフォール 座長：中村（内山）ふくみ, 門馬 直太	17:10-18:40 *English Symposium6(SY6) Sharing Health Promotion Activities and practices: A Japan- Thailand Dialogue for Health and Well-being in the ASEAN Region and Beyond Chair: Daisaku Nakatani, Suchin Worawichawong	17:10-18:40 ワークショップ11(WS11) 情報と分子から読み解く熱帯細菌学の最前線 座長：中村 修一, 許 駿	
18:00～18:50 特別講演4(SP4)・市民公開講座 オーラルフレイルと健康長寿グローバルヘルスにおける日本モデル 演者：平野 浩彦 座長：深井 穫博	18:10-18:40 ワークショップ13(WS13) デジタルツールによる渡航医療支援の未来：MedPassportを活用した安全・持続可能な健康管理 座長：嵯峨 知生							